

平成26年度に「湖都大津まちづくり寄附金」を活用した事業

湖都大津まちづくり寄附条例に基づき、「湖都大津まちづくり基金」に積立てた寄附金(平成24年4月から平成25年3月までの寄附)につきましては、寄附していただいた方の意向を踏まえ、平成26年度予算において、以下の取組事業の財源として活用させていただきました。

1 福祉又は医療の充実に関する事業

地域医療推進事業費	事業費	寄附金活用額
	1,193 千円	500 千円

滋賀県広域災害・救急医療情報システムは、地域住民の緊急時における医療供給を確保するため、滋賀県と各市町が共同で運営しており、人口等に基づく按分による平成26年度当市負担分を支出しました。

胃がんリスク検診事業費	事業費	寄附金活用額
	14,797 千円	1,542 千円

40歳から60歳までの節目年齢の市民を対象に医療機関で検査を実施し、リスクに応じて胃がん検診や精密検査につなげ、胃がんによる死亡率減少を図ります。今年度受診者は、3,580人でした。

2 子育て支援に関する事業

児童発達支援事業費	事業費	寄附金活用額
	139 千円	71 千円

子どもの発達上の課題や困難について、療育をすすめることによって子どもの健やかな発達を援助しています。平成26年11月21日にマットを購入し、運動機能の向上を図ることができました。

3 教育、文化又はスポーツの振興に関する事業

市展文化祭写真等開催費	事業費	寄附金活用額
	487 千円	223 千円

文化に親しむ機会を拡充するため、市展・写真展の企画運営方法について検討を重ねるとともに、広く周知活動を行いました。市展は平成26年7月に、写真展は平成26年9月に会期を設けそれぞれ開催しました。

図書資料整備事業費	事業費	寄附金活用額
	36,600 千円	100 千円

多くの市民の利用に応えるため、図書館では幅広い分野の図書を購入了。朗読CDや大活字の本などバリアフリー資料も購入了。

4 環境又は景観の保全に関する事業

身近な環境市民調査事業費	事業費	寄附金活用額
	377 千円	111 千円

身近な環境市民調査に296人の市民ボランティアが登録していただき、3ヶ月間の調査結果をまとめ、報告書と分布メッシュ地図ポスターとして作成しました。市民調査員や関係機関に配布して、市民に広くお知らせする予定です。

5 産業又は観光の振興に関する事業

観光案内板等整備事業費・観光振興事業費	事業費	寄附金活用額
	1,171 千円	438 千円

大津市の自然を代表する比良山系登山道の道標設置や市指定文化財である公人屋敷の看板の改修及び国指定名勝庭園がある旧竹林院への誘導看板を設置しました。

6 都市基盤の整備に関する事業

街路樹管理事業費	事業費	寄附金活用額
	442 千円	42 千円

市道沿線の景観保全および、通行車両、歩行者の安全安心な通行を確保するために、街路樹の剪定や病虫害駆除対応等を行っており、職員が軽微又は緊急の維持管理業務を行う際に、必要な資材等の購入了。

7 消防、防災又は防犯に関する事業/市長が指定する事業(市長におまかせ)

防災事業費	事業費	寄附金活用額
	8,517 千円	71 千円

災害発生時に備えるため、食糧、毛布等の備蓄品を購入了。

8 市民活動の支援に関する事業

市民活動への支援事業費	事業費	寄附金活用額
	23 千円	10 千円

パワーアップ事業とは、市民団体等が地域の課題解決やまちの活性化を図るために実施する主体的なまちづくり活動に対し、その経費の一部を補助するものです。当事業の平成27年度実施団体を募集するため、チラシを作成し、大津市内のNPO法人、公共施設、高校及び滋賀県内の大学に配布しました。

9 市長におまかせ

奨学資金	事業費	寄附金活用額
	5,677 千円	815 千円

向学心が強く能力があるにもかかわらず、経済的事情により高等学校に就学することが困難な生徒に対し奨学金を給付し、平成26年度は21名が高校を卒業し、修了式を行いました。

平成26年度事業への寄附金活用額合計 3,923 千円